

社会福祉法人愛生会障がい者支援施設吉浜荘
令和7年度第1回地域連携推進会議議事録

開催期日 令和8年3月24日（火）
自午前10時00分～至午前11時50分
開催場所 障がい支援施設吉浜荘 集会室
構成員 8名
出席者氏名

地域連携推進員 I様（利用者）
地域連携推進員 H様（利用者の家族）
地域連携推進員 K様（地域の関係者）
地域連携推進員 O様（福祉に知見のある者）
地域連携推進員 O様（市町村担当者）
施設長
サービス管理責任者
主任事務員

議 事

- （1）地域連携推進会議の目的及び組織について
- （2）吉浜荘の運営状況について
- （3）施設訪問（居室フロア見学及び昼食試食）

会議の書記 主任事務員

会議の経過は次のとおりである。

開会（午前10時00分）

施設長

定刻でございますので、ただいまより、社会福祉法人愛生会障がい者支援施設吉浜荘
令和7年度第1回地域連携推進会議を開会いたします。構成員の皆様には、大変ご苦勞
様でございます。

私、施設長が、進行役を勤めさせていただきます。

本日は、構成員全員の出席をいただいております。

次第によりまして進行させていただきます。

1 施設長挨拶

施設長

私よりご挨拶を申し上げます。

本日はお忙しいところお集まりいただきましてありがとうございます。

また、地域連携推進員の皆様におかれましては、地域連携推進員就任をご承諾いただき感謝申し上げます。

この会議は、厚生労働省から義務化がもたらされたことにより開催するものでありますが、施設と地域との連携を推進することを目的に年に1回以上開催するものであります。

本日の流れですが、委嘱状の交付、地域連携推進員のご紹介の後議事に入ります。

議事におきましては、この会議の目的、組織、吉浜荘の運営状況等をご説明し施設を見学いただきます。その後、昼食のご試食をお願いするものであります。その都度、ご意見等をいただければと思っております。よろしくお願いいたします。

2 委嘱状交付

施設長

本日よりご出席いただいております地域連携推進員の皆さまに、施設長の私より委嘱状を交付させていただきます。お一人ずつお席にお伺いしますのでお受け取りください。

(利用者→利用者家族→地域関係者→福祉に知見のある者→市町村担当者の順に交付した。)

3 推進員のご紹介

施設長

本日ご出席いただいております、地域連携推進員の皆さまをご紹介します。お名前を読み上げますので、その場にご起立願います。

(利用者→利用者家族→地域関係者→福祉に知見のある者→市町村担当者の順に紹介した。)

4 議事

施設長

それでは、議事に移りたいと思います。

設置要綱第5条第2項に基づき、私施設長が議長を務めさせていただきます。あらためてよろしくお願いいたします。

(1) 地域連携推進会議の目的及び組織について

施設長

設置要綱をお手元をお願いいたします。こちらを元にご説明させていただきます。(施設長が、設置要綱により説明した。)

(2) 吉浜荘の運営状況について

施設長

吉浜荘のホームページをテレビモニターでご覧いただきながら、ご説明をさせていただきます。

(主任事務員が、ホームページにて説明した。)

(3) 施設訪問(居室フロア見学及び昼食試食)

施設長

はじめに居室及びフロア等施設を見学いただきます、その後この場に戻られてから昼食の試食をお願いいたします。それでは、これから施設をお案内いたします。

主任事務員(居室フロア見学)

ご利用者様にとって生活しやすい施設であったり、職員にとっても働きやすい職場であったりしたいことから、電動ベッド、床走行リフトを多数設置しておりますので見ていただきたいと思います。また、東日本大震災の教訓から災害に備えて発電機、備蓄品、防火扉、スプリンクラー等を設置しております。平屋建てであることからベッドのまま居室から直接外に避難できる設計ともなっております。廊下は車いすが3台並んで通れる幅であり、ベッドもすれ違ふことができます。

(佐藤事務主任の案内で、30分程度施設を見学した。)

栄養士(昼食試食)

施設見学ご苦労様でした。これから昼食の試食をお願いいたします。本日は、選択食となっており、ご利用者様には麺ものにするか丼ものにするか選んで食べていただいております。皆様には両方の試食をお願いいたします。

(平山栄養士の説明を受けながら、30分程度昼食を試食した。)

(4) 意見、要望等

地域連携推進員 O様(福祉に知見のある者)

建物の経過年数の割には、立派に管理されていて驚きました。

地域連携推進員 K様(地域の関係者)

感染対策はどうされているのでしょうか。

→ 取り組みの一つとして、オゾン発生器数台を施設内のトイレ周辺、手洗い場、食堂などに設置しています。これにより消臭、カビ対策、細菌等の除菌をしてお

ります。

地域連携推進員 K様（地域の関係者）

日中だけ吉浜荘に通うことは可能ですか。

→ 日中支援の受け入れも行なっているので可能です。

地域連携推進員 K様（地域の関係者）

利用者の最高齢は何歳ですか。

→ 最高齢は82歳。因みに入所者の平均年齢は約62歳。一番若い方は22歳です。

平均程度区分は5.7であり、重度の身体障がい者が多い施設となっております。

22歳のご利用者様は、支援学校から入所しており、コロナ禍であったため卒業証書授与式を理事長室で行いました。

地域連携推進員 H様（利用者の家族）

自分の子も吉浜荘に17歳から23年間お世話になっております。卒業式前に入所させてもらいましたが、卒業式への出席を希望しましたところ許可してもらったことがありがたかったです。

地域連携推進員 H様（利用者の家族）

自分の子は、コロナ前には頻繁に自宅に帰ってきておりましたが、自宅では好きに食べさせていたので体格がよくなっていた。コロナ期間中は帰宅できずに施設だけの生活が長く続いたからか、今ではスマートになったし食べ物の好き嫌いもなくなっております。

→ 栄養士が塩分、タンパク質も含めカロリー調整して食事管理しておりますが、ご本人も食事をきれいに全部食べるようになっております。

5 その他

特になし。

閉会

施設長

以上をもちまして、障がい者支援施設瑞雲荘令和7年度地域連携推進会議を終了いたします。

本日はご出席いただき、ありがとうございました。

（午後11時50分）

令和8年3月31日

記録：障がい者支援施設吉浜荘主任事務員 佐藤悟理